

# 人・暮らし・活力づくり編





## 基本理念 1

“人を育てる”葉山

## 基本目標 1

# 子どもの豊かな自己実現力 (生きる力)をはぐくんでいるまち

## 施策分野① 学校教育

[将来像] 「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をはぐくんでいる

## 基本施策1 学校教育の充実

### 基本施策がめざす姿

- 学校・家庭・地域が密に連携・協力して、児童・生徒一人ひとりへのきめ細かな教育・支援が推進され、多様で変化の激しい社会で主体的に行動できる「生きる力」が育まれています。

### まちづくり指標

指標名	現状値	めざそう値	備考
	平成25年度	平成32年度	
学校生活及び教育環境の満足度	—	90%	各学校における調査
地域と連携活動数	12回	20回	

### 現状と課題

- 葉山町には小学校が4校、中学校が2校あります。国の学習指導要領に基づき授業や教育活動が進められていますが、変動する時代に対応できる人づくりのため、基礎的な体力、基本的な生活習慣の獲得とともに、自ら学び、自ら考える力、すなわち「確かな学力」\*1を身につけることが求められています。このような思考力・判断力・表現力やコミュニケーション能力を養うためには、地域住民と協力し、体験的な学びを推進することも重要です。
- 全国的に特別な支援を必要とする子どもが増える傾向にあり、葉山町においても教育環境を一層充実していくことが求められます。
- 校舎・体育館の耐震化は概ね進んでいますが、天井材や照明器具等の非構造部材の耐震化など、残された課題に取り組み、安心・安全な学校づくりを進める必要があります。

\*1 「確かな学力」とは、基礎的・基本的な「知識や技能」、「思考力・判断力・表現力」、「学ぶ意欲」など、自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断して行動し、よりよく問題解決する資質や能力等の幅広い学力のこと。

基本方針

- 変化する時代に主体的に対応する人間の育成をめざし、学校・家庭・地域が連携しながら、教育内容や指導体制等の充実、教育環境の整備を進めます。
- 共生社会の実現に向け、「共に学び共に育つ」教育を推進します。

具体的な取り組み

単位施策	1 - 01	教育内容の充実
------	--------	---------

児童・生徒が「生きる力」を習得し、変化の激しい社会に主体的に対応できるよう、授業改善の推進、総合的な学習の時間での創意工夫、町費教員を含めたきめ細やかな学習支援、教育研究所における調査・研修などにより、「確かな学力」の向上を図るとともに、教科学習や特別活動の充実により、「豊かな心」「健やかな体」の育成に努めていきます。また、小中学校における教育課程の連携を推進します。

単位施策	1 - 02	教育環境の整備
------	--------	---------

学校施設の耐震化を完了させるとともに、規模が小さくて耐震整備対象から外れていた建物や非構造部材を含めた、耐震化未実施部分の耐震整備計画を策定し、早期に耐震化を進めていきます。緊急修繕が必要なケースについては、速やかな対応を図るとともに、校舎等にかかる修繕計画を策定し、順次整備を進めていきます。また、中学校における学校給食の実施に向けた取り組みを推進していきます。

単位施策	1 - 03	特別支援教育の充実
------	--------	-----------

「インクルーシブ教育<sup>\*2</sup>」を推進するために、特別支援教育介助員など必要な人材の確保とたずさわる職員の研修の充実、保健・福祉・教育などの各部門の連携強化など、特別支援教育の充実を図っていきます。

単位施策	1 - 04	開かれた学校づくりの推進
------	--------	--------------

児童生徒と地域の人々が、共同での作業や体験活動など、共に喜びを分かち合う教育活動を推進することを通して、郷土を大切に作る心を育みます。また、地域住民の学校教育活動への参加を促進していきます。

協働でできること

- 町は社会人講師、中学生の就業体験等、地域と連携した教育を推進します。

\*2 インクルーシブ教育とは、障害のある子どもを含むすべての子どもに対して、その子に必要な合理的配慮を提供し、子ども一人ひとりの教育的ニーズにあった適切な教育的支援を「通常の学校」や「通常の学級」において行う教育のこと。

## 基本目標 2

だれもがいつでも学べ、交流し、  
心身ともに豊かに暮らしているまち

施策分野② 生涯学習、生涯スポーツ、文化、交流、人権・平和

【将来像】 いつでも学べる場と機会があり、感性を豊かにする環境が整っている

## 基本施策2 生涯学習の振興

### 基本施策がめざす姿

- 町民一人ひとりが、それぞれの年代やライフスタイルに応じて、学習活動を楽しみ、個人の生活や仕事だけでなく、まちづくりにも活かされています。

### まちづくり指標

指標名	現状値	めざそう値	備考
	平成25年度	平成32年度	
生涯学習登録団体数	65	70	
ジュニアリーダーズクラブの活動回数	22	30	
青少年育成事業の定員に対する参加者の割合	77.4%	100%	

### 現状と課題

- 生涯学習のきっかけづくりとして生涯学習情報誌「まなSASSHi! (まなさっし)」や生涯学習指導者登録制度などを活用し、各種生涯学習講座等を実施し、一人ひとりの学習活動やグループとしての学習活動を支援しています。
- 時代の変化に対応した事業展開や様々な人材・世代が町の生涯学習活動に積極的に参加していくしくみづくりを進めていくことが求められています。
- 生涯学習の拠点となる施設がない中、既存の学校施設を含めた施設を活用していますが、今後、多様化した活動を支援するために、施設等の整備が検討課題となることも想定されます。
- 核家族化や地域社会での人間関係の希薄化により、家庭や地域において豊かな人間性を育むために必要な自然体験や社会体験をする機会が減少していることから、青少年に対する各種体験活動の場を提供し支援を続ける必要があります。

基本方針

- 町民が幅広く生涯学習活動に参加できるきっかけづくりと人材・団体のネットワーク化を進めます。

具体的な取り組み

単位施策	2 - 01	生涯学習活動の支援
------	--------	-----------

多様な媒体を通じて、生涯学習活動団体の積極的な情報提供に努めるとともに、町民一人ひとりの学習ニーズに応じた多様な講座・講演会・イベントなどの開催に努めます。

また、学びの継続や学んだことの地域への還元につながるよう、自主グループの活性化とともに、生涯学習指導者の育成と、人材情報の的確かつ迅速な収集・提供の充実を図ります。

単位施策	2 - 02	生涯学習の場の確保
------	--------	-----------

公共施設の再配置の方針及び計画の中に、各地区に必要な生涯学習機能を位置づけ、再配置を進めていきます。耐震工事が必要な施設は、計画的に工事を実施していきます。

また、生涯学習の場として、民間の空き家、遊休スペースなどの活用に向けて、ハード・ソフト両面から研究を進めていきます。

単位施策	2 - 03	青少年健全育成の推進
------	--------	------------

地域の特性を活かし、青少年の教育活動・体験学習活動を引き続き推進していきます。また、青少年を有害な環境から守るため、社会環境健全化の推進に努めます。

協働でできること

- 自主的な活動を展開している各種団体が、自らの活動を発展させ、その団体の人材を指導者として町民等を対象とした講座などを開催し、町は、その支援をしていきます。
- 町は、町民や町民活動団体の青少年健全育成活動への積極的な参加・協力を促進していきます。

## 基本目標 2

だれもがいつでも学べ、交流し、  
心身ともに豊かに暮らしているまち

施策分野② 生涯学習、生涯スポーツ、文化、交流、人権・平和

[将来像] いつでも学べる場と機会があり、感性を豊かにする環境が整っている

## 基本施策3 図書館サービスの充実

### 基本施策がめざす姿

- 幅広い層の利用者が、本や資料に気軽に親しむとともに、知識を深めることにより、知的ニーズを満たすことができます。

### まちづくり指標

指標名	現状値	めざそう値	備考
	平成25年度	平成32年度	
蔵書数	148,392冊	155,000冊	
利用者数	136,592人	140,000人	
インターネット予約件数	4,130件	5,500件	

### 現状と課題

- 公共図書館は、「教育、文化、情報の活力であり、心の中に平和と精神的な幸福を育成するための必須の機関」です（ユネスコ公共図書館宣言 1994年）。
- 葉山町立図書館は、昭和56年の開館以来、落ち着いた雰囲気の中で本やメディアに親しみ、知識・知恵を習得する生涯学習の拠点として、町民に愛されています。
- 蔵書収集や運営に対する予算が限られる中で、利用者のニーズに応じて資料の充実を図るとともに、皇室、堀口大學、海（相模湾・マリンスポーツなど）、地域資料など、テーマに沿った資料の収集に努め、親しみのある図書館づくりを進めることが期待されます。



基本方針

- 公立図書館の使命を果たすため、身近な情報集積基地として、施設や蔵書・資料の充実に努めます。
- 情報発信の工夫や葉山らしい分野の強化を図るなど、館の魅力を引き出すことにより、新しい利用者を開拓します。

具体的な取り組み

単位施策	3 - 01	蔵書・資料の充実
------	--------	----------

幅広い層の利用者のニーズに応えられるよう、蔵書・資料の収集・整理・提供・保存を継続的に行っていきます。

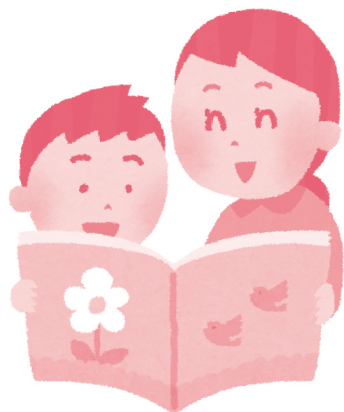
葉山の特色を活かした図書館作りに取り組み、また、町民からの資料提供も有効に活用し、「情報の拠点」としての役割を強化していきます。

単位施策	3 - 02	利用しやすい環境づくり
------	--------	-------------

様々な手段で、図書館情報をリアルタイムで発信し、利用に結びつけていきます。

協働でできること

- 町は、町民や町民活動団体の子どもたちへの読み聞かせや、図書館の展示など、図書館運営や読書活動への積極的な参加を促進していきます。
- 町は、町民の協力を得て、読み終えた本など、不要となった本をリサイクル図書として再活用します。



おはなし会(図書館)

## 基本目標 2

だれもがいつでも学べ、交流し、  
心身ともに豊かに暮らしているまち

施策分野② 生涯学習、生涯スポーツ、文化、交流、人権・平和

【将来像】 いつでも学べる場と機会があり、感性を豊かにする環境が整っている

## 基本施策4 生涯スポーツ活動の推進

### 基本施策がめざす姿

- 多くの町民がスポーツに親しみ、心身ともに健やかに暮らし、スポーツを通じた交流が盛んな明るく活気のあるまちが実現しています。

### まちづくり指標

指標名	現状値	めざそう値	備考
	平成25年度	平成32年度	
体育施設稼働率	61.0%	75%	南郷上ノ山公園、小中学校校庭・体育館・格技室の稼働率
少年少女スポーツ講座参加率	74.1%	100%	

### 現状と課題

- スポーツは、心身の健康づくりや人々の交流に重要な役割を果たします。スポーツ基本法において、地方公共団体は、スポーツ施策を自主的かつ主体的にその地域の特性に応じて策定し、実施する責務を有するとうたわれています。
- 葉山町では、20の種目別協会、会員数延べ約2,300名を数える葉山町体育協会と連携しながら、生涯スポーツの普及拡大に努めています。このほか、町の支援等を得ていない民間の自主スポーツ団体や、スポーツクラブなど関連事業所も数多くあります。
- 町内にスポーツ施設が不足する中、学校体育施設などを活用し、活動が展開されています。今後も町民が継続的にスポーツを楽しみ、健やかな生活が送れるよう、スポーツ推進委員など人材の育成、日頃の活動の場の提供、大会・イベントなどの開催や後援、参加促進などに努める必要があります。

基本方針

- 年齢・体力・経験等を問わず、気軽にスポーツに参加し、楽しみながら継続していけるよう、関係団体と協働で、講座・教室の開催、自主サークルの育成、大会・イベントの開催など、各種事業を展開していきます。

具体的な取り組み

単位施策	4 - 01	取り組みやすい環境づくり
------	--------	--------------

スポーツに参加していない層の参加が進むよう、スポーツ体験講座など、スポーツ入門体験の提供機会を充実していきます。

また、仕事や家事が忙しくなりスポーツをやめてしまうというケースを防ぐしくみを関係団体とともに考え、取り組んでいきます。

さらには、まちぐるみでスポーツの機運を盛り上げるため、団体や人材のネットワーク化を進めていきます。

単位施策	4 - 02	競技スポーツの推進
------	--------	-----------

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催によるスポーツへの関心が高まる中、地域から優れたスポーツ選手が育成されることをめざし、競技スポーツの推進を図ります。

単位施策	4 - 03	スポーツ環境の充実
------	--------	-----------

学校体育施設や南郷上ノ山公園等の既存の施設を可能な限り有効に活用できるよう、利用方法や利便性の向上に努めるとともに、必要に応じて設備の改善等を行っていきます。また、スポーツ環境の充実に向けた多角的な検討を進めます。

協働でできること

- 町は、体育協会や協会加盟の各種目団体、スポーツ推進委員、その他スポーツ関連団体や事業所と連携した取り組みを進め、葉山のスポーツを盛り上げていきます。



## 基本目標 2

だれもがいつでも学べ、交流し、  
心身ともに豊かに暮らしているまち

施策分野② 生涯学習、生涯スポーツ、文化、交流、人権・平和

【将来像】 いつでも学べる場と機会があり、感性を豊かにする環境が整っている

## 基本施策5 芸術文化活動の振興

### 基本施策がめざす姿

- 豊かな芸術文化にふれる機会が町民の身近にあり、それらが次世代へと大切に継承されるとともに、意欲的な芸術文化活動により、世代間や地域間の交流が盛んになっています。

### まちづくり指標

指標名	現状値	めざそう値	備考
	平成25年度	平成32年度	
町指定文化財件数	64件	67件	
福祉文化会館の公演・発表会回数	70回	100回	
福祉文化会館の鑑賞人口率	39%	50%	鑑賞者数/人口

### 現状と課題

- 芸術文化活動の振興に向けて、歴史ある葉山町文化祭の共催、葉山芸術祭の開催を後援するほか、団体育成施策や支援事業に取り組んでおり、町内では様々な芸術文化活動が展開されています。これらの人材・団体のネットワーク化や、若い世代などの活動参加の促進、町外への葉山町の芸術文化のアピールなどが求められます。
- 葉山町には平成25年度末現在で、国指定文化財2件、国登録有形文化財（建造物）2件、県指定文化財3件、町指定文化財64件のほか、43件の埋蔵文化財包蔵地があります。文化財所有者の高齢化、世代交代に伴う後継者の不在が懸念され、地域と行政が一体となって文化財を保存、継承していくことが課題となっています。



基本方針

- 地域の貴重な文化財を適正に保護するとともに、様々な学習の場で活用していきます。
- 優れた芸術文化に町民が身近にふれることのできる機会を充実させるとともに、町民による芸術文化活動の活性化を図ります。

具体的な取り組み

単位施策	5 - 01	芸術文化活動の機会充実と活性化
------	--------	-----------------

町民が芸術文化活動を楽しみ、価値ある芸術文化が継続的に創造されるよう、町民の芸術文化活動を支援していきます。

葉山町の芸術文化の拠点である福祉文化会館については、優れた音響構造、約500席という活用しやすい規模などの強みをアピールし、活動団体の公演や発表等の場としての利用拡大を図っていきます。

単位施策	5 - 02	文化財の保存と活用
------	--------	-----------

国指定史跡長柄桜山古墳群は、逗子市と共同で計画的に保存・活用を図っていきます。

郷土の文化財の愛護の意識を育むため、講座や見学会などの実施や学校教育の場での学習機会の充実に努めるとともに、文化財に関する調査研究、保存方法の検討などを推進し、貴重な文化財の適正な保護に努めます。

協働でできること

- 町は、町内（自治）会、町民活動団体と連携、協力し、文化財の保存・活用を進めます。
- 芸術文化活動は町民が自分自身の自己実現のために行います。町は、発表機会の提供などを通じて、町民の自主的な活動を支援していきます。



## 基本目標 2

だれもがいつでも学べ、交流し、  
心身ともに豊かに暮らしているまち

施策分野② 生涯学習、生涯スポーツ、文化、交流、人権・平和

[将来像] いつでも学べる場と機会があり、感性を豊かにする環境が整っている

## 基本施策6 姉妹都市交流の推進

### 基本施策がめざす姿

- 草津町、ホールドファストベイ市と相互の人的・文化的交流が進み、葉山町民が交流を通じて多くのことを学んでいます。

### まちづくり指標

指標名	現状値	めざそう値	備考
	平成25年度	平成32年度	
草津町が姉妹都市であることの認知度	—	100%	町民アンケート
ホールドファストベイ市が姉妹都市であることの認知度	—	100%	町民アンケート

### 現状と課題

- 葉山町では、昭和44年に群馬県草津町と姉妹都市提携を結びました。両町を世に紹介したベルツ博士がとりもつ縁がきっかけでした。スキーと水泳による定期的親善交流や草津町文化祭への葉山町民の作品出品、葉山町民の草津温泉宿泊助成などを行ってきましたが、交流参加者の減少などが課題となっています。
- オーストラリアのホールドファストベイ市とは平成9年に国際姉妹都市を締結しました。ホールドファストベイ市は、面積、人口ともに葉山町とほぼ同じで、閑静な住宅が立ち並ぶマリンリゾートの地という点でも似ています。葉山町からの学生相互交流や訪問ツアーを実施してきましたが、新型インフルエンザ問題やお互いの財政事情などを受け、平成22年から交流が休止している状況です。
- 姉妹都市との交流については、これまでの文化、教育、観光など様々な分野の交流から生まれた効果を踏まえながら、培われてきた親善や親睦の維持と発展が求められています。

基本方針

- 草津町、ホールドファストベイ市の魅力を町民が身近に感じられるような情報を積極的に発信するとともに、有意義な交流活動を推進します。

具体的な取り組み

単位施策	6 - 01	国内姉妹都市との交流活動の推進
------	--------	-----------------

長い交流の歴史の中で培った草津町との友好を大切に、今後も継続的・発展的に交流を深めていけるよう、様々な交流メニューを企画・立案し、推進していきます。とりわけ、防災面では「災害時における相互応援に関する協定」を締結しており、今後においても、相互応援体制のさらなる充実を図っていきます。

単位施策	6 - 02	国際姉妹都市との交流活動の推進
------	--------	-----------------

国際交流協会等と連携しながら、ホールドファストベイ市との今日的な交流メニューを企画・立案し、推進していきます。

協働でできること

- 町は、町民や町民活動団体とともに、文化・スポーツ活動などを通じて、姉妹都市との草の根的な交流を推進していきます。



草津町(群馬県)  
昭和44年3月 姉妹都市締結



ホールドファストベイ市(オーストラリア)  
平成9年12月 国際姉妹都市締結

## 基本目標 2

だれもがいつでも学べ、交流し、  
心身ともに豊かに暮らしているまち

施策分野② 生涯学習、生涯スポーツ、文化、交流、人権・平和

【将来像】 いつでも学べる場と機会があり、感性を豊かにする環境が整っている

## 基本施策7 人権と平和の尊重

### 基本施策がめざす姿

- 差別や偏見、いじめ、暴力等がなく、一人ひとりがお互いを思いやり、認め合い、共に生きる平和な暮らし・社会を安定的に続けています。

### まちづくり指標

指標名	現状値	めざそう値	備考
	平成25年度	平成32年度	
人権講演会の参加人数	29人	40人	
DV(配偶者暴力)の認識度	—	100%	町民アンケート
平和標語コンクール(中学生対象)の応募点数	28点	45点	

### 現状と課題

- 私たちの周囲には顕在化しないところでいろいろな差別や偏見に心を悩ませている人がいます。人権啓発事業として、講演会や展示会などの開催や、パンフレット等の配布などを実施しており、今後も継続的に取り組み、人権意識の高揚を図っていくことが求められます。
- 男女それぞれの個性と能力を認めあい、尊重しあう男女共同参画社会の形成が求められています。葉山町男女共同参画プランに基づき、社会の意思決定の機会への女性の参画の拡大や、男女共同参画教育の推進、DV防止対策などを推進していくことが求められます。
- 平和な日本、平和な人類の実現に向け、平和標語コンクールなど、葉山町として取り組めることを継続的に推進していくことが求められます。

「葉を育て 山を守り 海と暮らす 未来に残す 平和の町」

南郷中学校3年生 鈴木 嘉人さん(平成26年度 葉山町平和標語コンクール 金賞作品)



基本方針

- 人権尊重社会、男女共同参画社会、平和な社会の実現に向けて、葉山町が一地方自治体として果たすべき役割を認識し、町民とともに協働で取り組みを進めます。

具体的な取り組み

単位施策	7 - 01	人権尊重社会の形成
------	--------	-----------

人権意識の啓発を図るため、研修会、講演会、展示会の開催やパンフレット等の配布などの啓発事業を継続的に推進します。また、人権指針の策定について検討を進めていきます。

単位施策	7 - 02	男女共同参画の推進
------	--------	-----------

男女共同参画社会の形成をめざし、意識啓発と実践活動を推進します。DV対策については、民生委員児童委員など地域の関係者や保育園・幼稚園・学校など子育て関係機関、福祉事務所・警察・児童相談所など専門機関と連携し、未然防止と改善措置を推進していきます。また、町職員の採用・育成や町が設置する審議会や委員会の委員についても、男女共同参画を推進します。

単位施策	7 - 03	平和意識の普及・啓発
------	--------	------------

平和標語コンクールをはじめ、様々な平和関連施策を引き続き推進するとともに、新たな事業メニューの導入を検討しつつ、平和意識の普及・啓発を図っていきます。

協働でできること

- 町は、町民とともに、人権、男女共同参画、平和に関して学び、実践していきます。

突然知らされた外国への引越し。最悪だ。テレビでは毎日のようにその国についての良くないニュースが流れていた。新しい生活が始まってこわくて、不安で、外に出たくなかった。

しかしある日、雨の中で困っていたら、傘を差し出してくれた人がいた。知らない土地で出会った、ひとつの「**思いやりの傘**」。

その瞬間から、私の見ていた景色が少しずつ変わり始めた。

騒がしいと思っていた街並みは、個性的でにぎやかだった。自分とは違う考えの人が多くことは、とても面白いことだと思った。違いを認めて共通点を探すと、仲良くなれることを知った。

葉山に帰ってきて、この気持ちを多くの人に伝えたいと思いました。



第34回全国中学生人権作文コンテスト神奈川県大会金賞『思いやりの傘』を書いた平井杏花莉さん(葉山中学校3年生)の言葉

## 基本目標③

# 子どもが健やかに育ち、 安心して子育てができているまち

## 施策分野③ 子育て

【将来像】 子育てを地域みんなで支える中で、子どもがのびのびと育っている

## 基本施策8 子ども・子育て支援の充実

### 基本施策がめざす姿

- 地域ぐるみで子ども・子育て支援を行い、子どもたちがのびのび元気に育ち、保護者の育児不安への支援が十分にできています。
- 発育・発達に不安のある子どもへの療育・支援をきめ細かく行い、一人ひとりの可能性を最大限に引き出しています。

### まちづくり指標

指標名	現状値	めざそう値	備考
	平成25年度	平成32年度	
認可保育園数	2か所	6か所	
子育て支援施策の満足度	15.3%	40%	町民アンケート

### 現状と課題

- 核家族化の進行や共働き世帯の増加などにより、家庭での養育・教育機能が低下するなかで、子育て支援サービスのニーズは増加・多様化する傾向がみられます。子育て支援サービスの質・量の拡充を図るため、平成27年4月から、子ども・子育て関連3法により、わが国の子ども・子育て支援は、新制度へ移行します。「保育の必要性の認定」など新制度の円滑な運営を進めながら、家庭、教育・保育施設、地域住民による地域子育て力を強化していくことが求められます。
- 乳幼児健診などの母子保健事業を推進するとともに、発育・発達に不安のある子どもの療育・発達支援の場として、たんぽぽ教室を開設しています。さらに、保健・医療・福祉・教育など各部門が連携し、乳児期から学齢期、卒業後の支援も含めた「葉山町発達支援システム<sup>\*3</sup>」を展開しており、これらの取り組みを引き続ききめ細かく推進していくことが求められます。

基本方針

- 家庭、教育・保育施設、地域が連携し、子どもたちの健やかな育ちと、安心できる子育ての環境づくりを推進していきます。

具体的な取り組み

単位施策	8-01	子育て支援サービスの充実
------	------	--------------

仕事と子育ての両立を推進するとともに、様々なニーズに対応するため、保育サービスの充実などによる待機児童の解消や子ども・子育て支援新制度の円滑な制度運営に努めます。

また、子育て支援センターや一時預かりサービスの充実、病児・病後児保育の実施、楽しく利用できる児童館づくりに努めるとともに、学校内での学童クラブの実施、運営方法を検討し、放課後の居場所づくりの充実を図ります。

単位施策	8-02	子どもの健やかな成長への支援
------	------	----------------

妊娠、出産、子育て期の一貫した健康支援に向け、家庭訪問、健康診査、予防接種、健康教育、健康相談等の充実を図ります。

また、発達障害<sup>\*4</sup>児が顕著に増加する中、「葉山町発達支援システム」のきめ細かい推進により、発育・発達に不安のある子どもたちへの乳児期からの一貫した支援に努めます。

育児不安の解消等に向け、相談体制の充実を図るとともに、地域での見守り合いや要保護児童対策地域協議会の活動などを通じ、児童虐待防止対策を推進し、子どもを守る地域ネットワークを強化していきます。

単位施策	8-03	子育て家庭への支援
------	------	-----------

小児医療費助成やひとり親家庭等医療費助成など、子育て家庭の経済的負担に対する支援を行います。

協働でできること

- 町は、児童館や子育て支援センター等において、町民や町民活動団体が行う行事・イベントなどを支援していきます。
- 町は、発達障害に対する理解を深めていけるような場をつくります。

\*3 葉山町発達支援システムとは、特別な支援を必要とする児者の早期発見、発達支援を図るとともに、保健・医療・福祉・教育などの各部門が連携して取り組む相談・支援体制のこと。

\*4 発達障害とは、人が発達の過程で手に入れていく様々な能力(認知や言語、運動、社会的能力など)について、その獲得に、偏りや遅れがある状態のこと。

